

SELF HELP GROUP

Wendy²¹

ウエンディ21は障害のある人の社会参加を支援するグループです。



Photo by Katsunori Nakanishi

2012-5 VOL.62

父の事

所長 米島健二

早いものですね、もう鯉のぼり出してている人もいます。

さて、今こうして生きているのは、誰のおかげでしょう。一番最初に思い起こすのは、お父さんお母さんのお蔭様です。大切にしましょう。ご先祖様も、前世も、メグル銀河は糸車です(笑)

私の父も障害を抱えて、それでも何とか生きています。でも何とか生きながらえています。百二十歳まで生きてほしい、一緒に健全な社会を見届けたいという思いがあります。

父はギャンブル依存症で、競輪が止められません。実はそれには訳があつて、私の同級生(マブダチ)が競輪の選手になって、私が東京でしないフリーターをしている時に彼は大活躍をしました。何年か一回、帰省すると彼のレースを2、3度見たことがあるのですが、彼の頑張りで、大もうけした経緯があります。父に小遣いをあげて、二人して大興奮した共有体験があります。自分の年金と、

お小遣いの範囲で楽しんでるので、頭の体操にもなるし、止める気持ちは、さらさら無いようです。

でも、四階に住んでいて、エレベーターも無いので、この先の介護は大変になるでしょう。私のピア・ヘルパーの勉強にもなるので、感謝しています。時々、大穴をあてたりするので、大変です？

博才があるのでしよう。一昨年の上神社の亀御籤で一万円あてた事も在ります。

頭がボケてしまうまで、いやいや老人力は計り知れません。

父もウエンデイのメンバーです。心臓やら色々疾患が在ります。昭和二年の生まれで、それはそれは、大変な思いをしたと思います。勉強や仕事やら戦争やらに追われ、酒は少々、とてもほがらかな性格ですが、怒ると怖いです(笑)

タバコも六十歳くらいまでは喫って痛そうです。私は、東京に十九歳から行っていたので、どうやって止めたのか教えて欲しい(笑)。

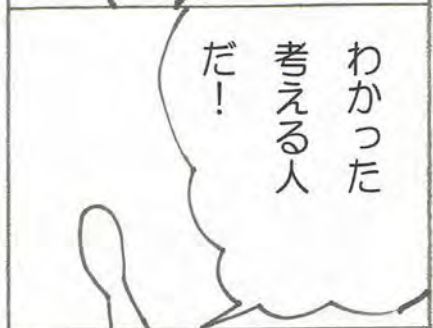
モノマネ



モノマネ
するけ
当ててね



うーん



わかった
考える人
だ！



ちがう！
今のは何の
モノマネするか
考えてただけ

大きい



学校で
「大きい」って
いう字
習ったよ



へえー
すごいね
じゃあ
これなんて
読むかわかる？



大工さん



おおえさん？

降てかじい



だったらいいな。



四月のイベントは、お花見でした。

大里公園(旧不老公園)に行きました。

何だかな、酒が無いと盛り上がりがない(笑)。毎年、毎年、花が咲く。奇跡ですが、地道な公園を維持する人たちのご苦勞を考えましょう。どんなに強い風や風邪にも負けず、しっかり生きていく、花が開くのです。

花はやがて実を結び、次世代へとつながっていきます。どんな状況が来ようと今を生きていく、今を楽しみましょう。



四月のお月見。

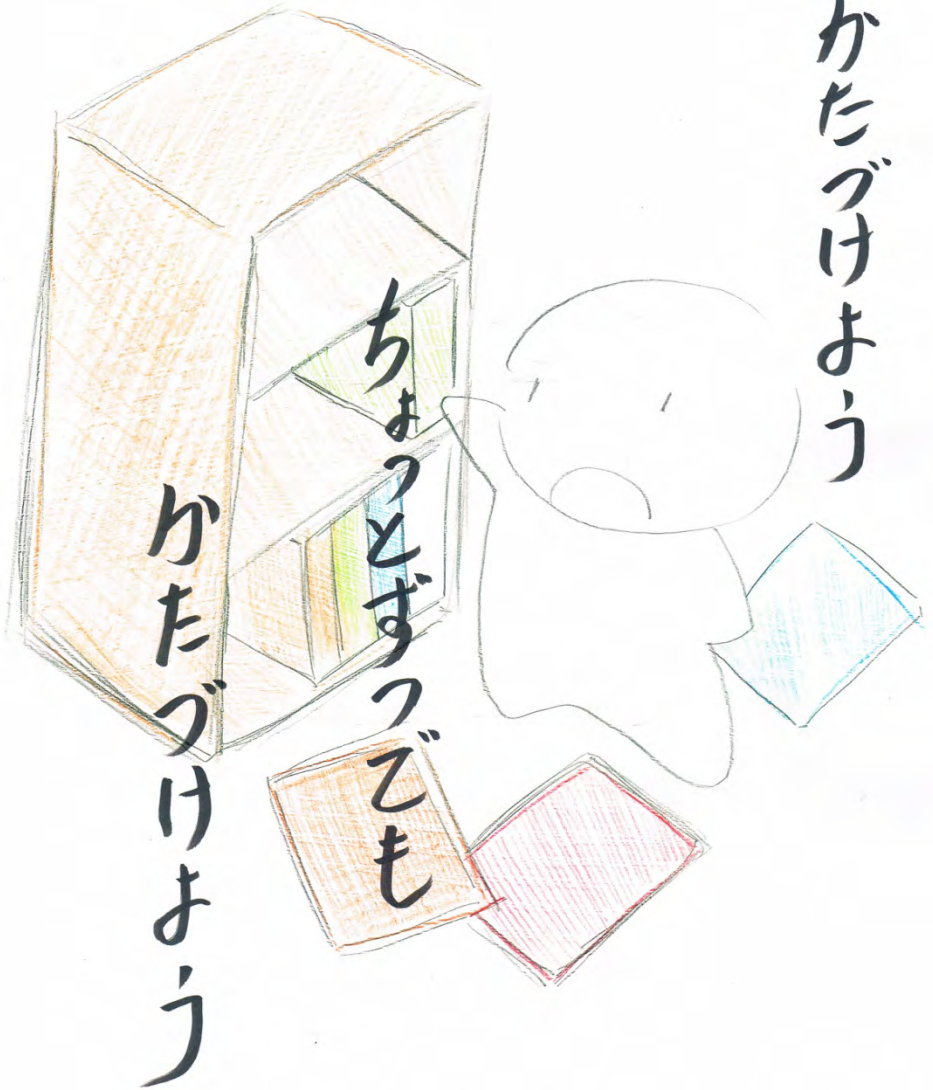
満月がとても綺麗でした。満月の夜は、セレブレーション。お月様と精神、身体の関係は、計り知れませんが。モデルはウエンディのオリジナルメンバーのになちゃんです。

になちゃんの成長とウエンディの将来の成長がリンクしています。子どもが育つように組織も親も成長します。どうか健やかに育ってくれるのを願っています。

けんち



かたづけよう



かたづけよう

ちよつとずつごも

あきらめないで、こつこつと、続ければ、やがて、スッキリしてきます。あきらめないでね。こつこつとね (笑)

不思議な世界の体験記(第三十回)

占部貴之

「ははは、そうだよ。今年の夏は暑かったけれど、台風が来なかったからね。この調子で行けば、来週には稲刈りが出来るよ。ところで勉君は、リュックをしょって、これからどこへ行くんだい？」

「ちよつと、そこまで探険しに行くんです」

「探険か、はっはっは、いーなあ、気を付けてな」

小父さんは、そう言うのと、また、忙しうに草刈りを始めた。勉は、

「どうも」

と言って、その場を離れ、また、貴龍に会うために、大きな西の山に向かって歩き出した。

道の横を流れる小川の音は、今日も耳に心地良い。その小川を飛び越えて、獣道を通り抜ければ、遠くに御神木と洞窟が在り、中に貴龍が居るはずである。勉は小川を飛び越え、獣道に入った。枝を折り、草を分けて行くと、近くに出口が見える。勉は足を速めた。

けれど、その獣道を出た所で、勉は何を思っただろう。

彼は、御神木のそばに駆け寄った。そして、貴龍を捜したが、そこには御神木は在っても、どうくつは無く、一面に野菊が咲き、季節は秋の深まりをみせていたのであった。

(おわり)

totsuzen-kazeto-kaminari-andhageshii-amegafuru

テーマ：[イマノニツホンハオカシイ](#)

2012年4月5日にち、もくようびの、ゆうがた、とつぜん、ひがしのそらを、みたら、まっくらに、なって、とつぜん、かぜとあめ、かみなり、がなりだした、そのあと、はげしいあめが、かいしゃの、まどをたたきつけたように、はげしく、ふりつけました。また、その、ひ、は、かいしゃが、おわって、いえにかえるしたくをしていたら、かみなり、やかぜとはげしいあめが、ふりだしたので、そのまま、やむまで、かいしゃの中で、p cをつかって、しらべものをしていました。

ピア・カウンセリング 北九州市から委託を受けて、ピア・カウンセリング事業を行っています。ピア・カウンセリングとは、同じ障害を持つ仲間どうしで、情報を提供しあったり、体験を共有し、勇気づけたり、問題を解決する手助けを行うものです。平日の 11:00 から 15:00 までの最長2時間、月に5回まで無料で受ける事が出来ます。時間外や訪問も場合によっては、ご自宅、喫茶店、病院とかご自由な時間体にてっておりますので、詳しくは、093-383-3169までお問合せ下さい。当事者だけでなく、ご家族のカウンセリングも行っております。 (担当：中西)

編集後記 (事務局より)

波平です。1ヶ月なんて、あっという間です。さて、認定NPOのお話ですが、ウエンディの24年度の新会員申し込みの書類がやっと完成しました。センターの利用者の負担金は、年会費とか無料ですが、会員になって頂ける人がいましたら、中西に問い合わせして下さい。NPOの会員(社員)は、年会費960円が、要ります。賛助会員になってくれる、お友だちやご親類、ご家族がおりましたら、賛助会費(年会費)3,000円を今年度3月31日までに、ご入金をお願いします。申し込み用紙は、中西が持っています。

NPO法人の発展、自分の夢を適えるための自分のための投資として、よろしくをお願いします。メールでも申し込めるようになっています。下記のメールアドレスにご問い合わせ下さい。どうぞよろしくをお願いします。



<http://www.wendy21.jp>

発行 平成24年4月23日 NPO法人ウエンディ
地域活動支援センター ウエンディ本部
〒800-0043 北九州市門司区緑ヶ丘10番19号
Tel:093-383-3169 Fax:093-391-2167
Eメール wendy21@f2.dion.ne.jp